

## 趣旨説明

少子化やグローバル化、AIの台頭といった予測困難な時代に求められるのは、専門的な知識・技能だけではなく、自ら問題を発見し、他者と協力して解決できる人材です。

本セミナーでは、企業の採用担当者や本学の卒業生から、社会で必要とされる資質や、大学時代に身につけるべき能力についてお話しいたします。2020年度に見直した各部局のディプロマ・ポリシーが社会のニーズと整合しているのかを検証し、具体的にどのような教育を通じて汎用的能力を身に付けさせるのか、教職員でともに考える機会とします。

## プログラム

14:45～14:50 事務連絡

14:50～14:55 開会挨拶 八重樫 高明（総務部長）

14:55～15:05 本学教育の質的転換に向けて 横田 佳之（大学教育センター長）

### 企業の採用担当者からの講演

入社してから必要とされる能力や、学生時代に経験して欲しいこと、採用の際に見極めているポイントや、大学成績の活用、本学学生の特徴など、企業の視点からお話しいたします。

15:05～15:35 京セラ株式会社 産学連携推進部 大西 実 氏

15:35～16:05 三井住友信託銀行株式会社 人事部採用チーム長 正岡 晴恵 氏

16:05～16:15 休憩

16:15～16:35 卒業生・修了生に対する就業状況調査報告  
松田 岳士（大学教育センター 教授）

### 卒業生からの発表

在学中の学びを振り返って、社会に出て役に立つ能力をどのようにして身に付けたのか、どのような授業手法が有効だと思うかなど、卒業生の視点からお話しいたします。

16:35～16:50 アクセンチュア株式会社 清水 翔太 氏  
（2012年度 法学系政治学コース卒業）

16:50～17:05 サントリーホールディングス株式会社 伊澤 樹 氏  
（2019年度 理学研究科化学専攻博士前期課程修了）

17:05～17:15 意見交換・質疑応答

17:15～17:20 閉会挨拶 大橋 隆哉（学長）